

主な
興味地点

●旧山口小学校
(歴史民俗資料館)

昭和45年惜しまれながら閉校となった山口小学校は、太田小学校山口文教場として地域の人々に親しまれておりました。

昭和20年花巻に疎開した、高村光太郎はこの文教場宿直室に落ち着き、山小屋(現高村山荘)ができるまでの1ヵ月余り寝泊まりしていたといわれています。

●高村山荘

この7.5坪の小さな小屋は、高村光太郎が昭和20年秋から昭和27年秋までの7年間独居生活をしたところです。瀬ノ沢川上流の鉾山の飯場を払い下げてもらい、山口地域の人々の手により現在の場所に移転されたものです。光太郎の死後村人により昭和32年に第1套屋、昭和52年に第2套屋が建設されました。



●八方山

この山は、南東に胆沢城、北東に志波城を望むことができ蝦夷征伐のための要所でした。

登山道は長根崎コースと、尻平川コースの2コースがあり、マツ、スギ、ナラ等の林内を通るハイキングコースとなっています。山頂には日本三清水寺の観音堂跡の祠がまつられています。

コースの
概要



主要観光行事

高村祭
5月15日
開催場所
高村山荘

花巻観光りんご園開園
9月上旬～11月上旬
開催場所
花巻観光りんご園



●花巻観光りんご園

当コースのお問い合わせ・ご連絡先
岩手県花巻市観光課

〒025 花巻市花城町 9-30
☎0198-24-2111

新・奥の細道

NEW OKUNOHOSOMICHI HANAMAKI (高村光太郎) のみち
東北自然歩道



昭和の詩人高村光太郎が戦時中の昭和20年からの7年間、疎開生活を送ったゆかりの地を探索するコースです。コース沿いには、光太郎が独居自炊の生活を送った高村山荘と高村光太郎記念館があり、また、春にはワラビ等の山菜、秋にはキノコ採り、りんご狩りなど家族連れで楽しむことができます。

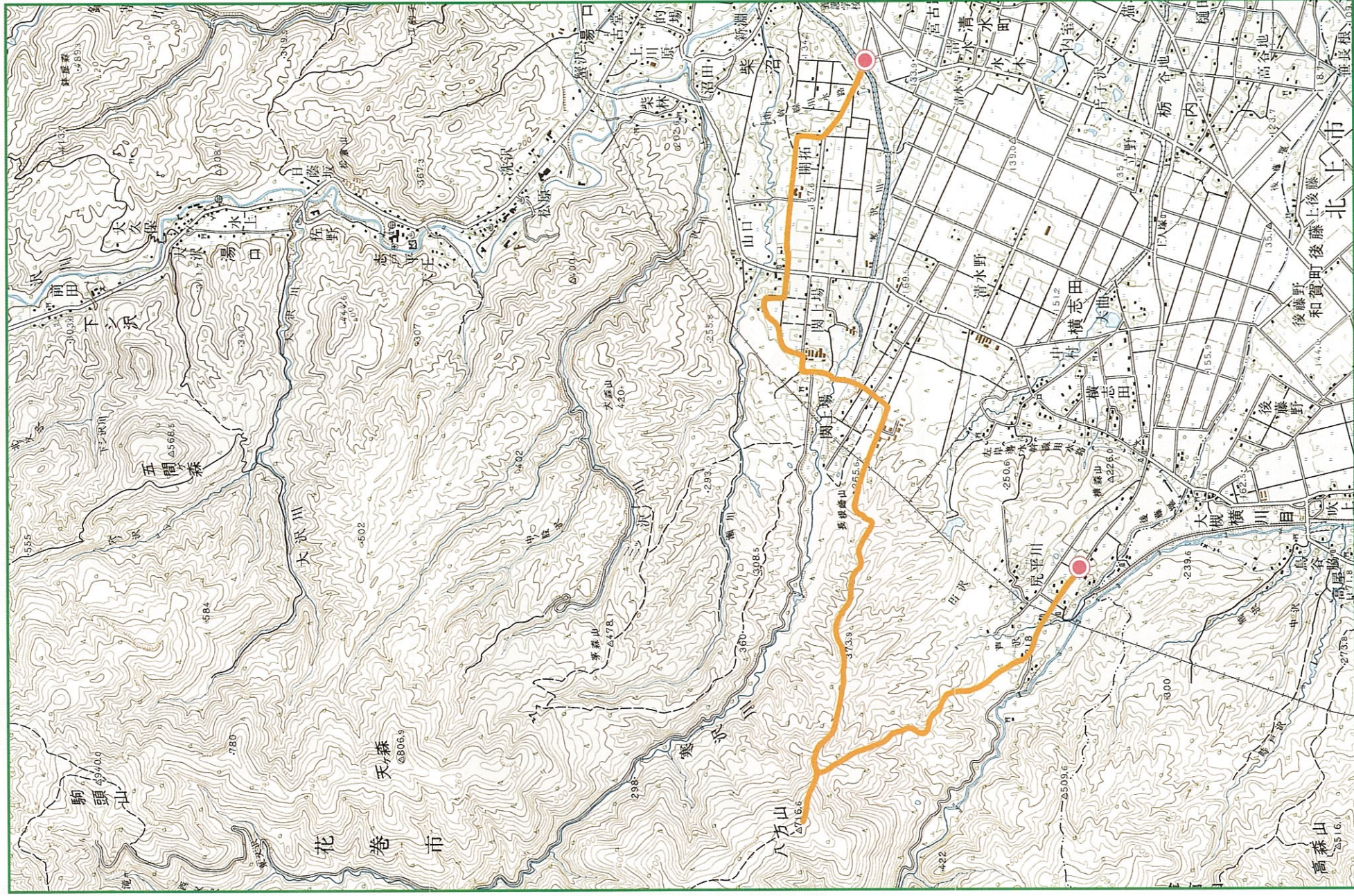
(Course Time)

寒沢川起点	0.3km 5分	観光りんご園	2.1km 30分	旧山口小学校	0.4km 6分
高村山荘	6.8km 3時間	八方山山頂	4.4km 2時間	尻平川公民館	



Course Map

1
50,000



この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院長発行の 50,000分の 1 地形図を複製したものです。
(承認番号 平 8 承復第 539 号)